

2020年2月27日

東芝機械株式会社 株主の皆様へ

株式会社オフィスサポート

臨時株主総会の付議議案（買収防衛策の導入及び発動）に反対のお願い

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。突然のお便りの失礼をお許してください。

株式会社オフィスサポートの子会社である株式会社シティインデックスイレブンス（以下「公開買付者」といい、公開買付者、株式会社オフィスサポート及び株式会社エスグラントコーポレーションを総称して「公開買付者グループ」といいます。）は、東芝機械株式会社（以下「東芝機械」といいます。）の株式に対して公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を開始しています。今般、東芝機械は、3月27日に開催する臨時株主総会において「第1号議案 買収防衛策の導入に係る承認の件」及び「第2号議案 新株予約権の無償割当ての件」（以下「本付議議案」といいます。）を付議する予定とのことですが、公開買付者グループは**本付議議案のいずれにも反対**しております。

東芝機械の株価は、株価純資産倍率（PBR）1倍を割り込んで（2019年1月の最安値時には0.55倍）大変割安に放置されてきたところ、公開買付者グループは、東芝機械の現経営陣は株主価値向上及びROE向上の実現に向けて真摯に取り組んできたとは言えないと考えています。公開買付者グループは、これまで親会社であった東芝のみに目を向けてきた東芝機械の現経営陣に対して、一般株主の皆様が目線にも立った会社づくりを提案するため、現経営陣に対して度重なる対話の申入れを行って参りましたが、残念ながら、現経営陣には真摯な対応をしていただけませんでした。

本公開買付けは、公開買付者グループの東芝機械株式に対する持株割合を増やすことにより、このような現経営陣に対して、株主のためになる適切な経営をより強く働きかけられるようになることを目的として開始されたものであって、東芝機械の企業価値及び株主価値の向上を目的として実施されているものです。公開買付者グループは、本公開買付けにより株主の皆様にPBR1倍の価格での売却機会をご提供することに加え、あくまでも株主の一員として、株主の皆様と共に、経営陣に株主価値向上のために経営をするように働きかけることを予定しており、本公開買付けにより東芝機械の議決権の過半数や経営権を取得する意図はありません。

しかしながら、東芝機械の現経営陣は、本公開買付けが開始される予定があることを認識するや、突如として、公開買付者グループのみに不利な条件が付された新株予約権を無償で割り当てる旨の買収防衛策を取締役会限りで恣意的に導入しました。今般、東芝機械の現経営陣は、公開買付者グループからの要請に応じて、臨時株主総会を開催して改めて買収防衛策の導入及び発動の可否について株主の皆様のご意思を確認することとしましたが、これまでの経緯を踏まえると、東芝機械の買収防衛策は、適切な事業経営や資本政策の遂行を怠ってきた現経営陣の保身のためと評価せざるを得ません。

公開買付者グループと東芝機械の現経営陣とは、主に、①適正な自己資本額の水準、②事業投資の方針、③ステークホルダーの利益の最大化の3点について見解が異なっております（下表ご参照）。

この3点については、本公開買付けが成立した場合には、最も東芝機械の株主価値向上に資する策を導入していただけるよう東芝機械に要請いたします。特に、東芝機械の適正な自己資本額の水準を踏まえ、東芝機械が売却したニューフレアテクノロジー社の株式の売却キャッシュフローのうち、**約120億円（売却額約211億円 - 税金約63億円 - 特別配当約30億円）を株主の皆様へ還元**することを強く要請したいと考えております。

	東芝機械の考え方	公開買付者グループの考え方
自己資本	今期末時点の見込みである <u>840億円</u> は自己資本として適正な水準。	東芝機械が2000年台前半において純資産が400億円から500億円程度だったのにもかかわらず、現在以上の売上及び営業利益を確保していたことからすれば、事業運営を継続的に進めるための <u>必要な自己資本額は400億円から500億円程度</u> 。
事業投資	今後、構造改革30億円、R&D/人的投資20億円、設備投資250億円の総額300億円の投資を行う。成長投資に対しては原則として自己資本で対応。	自己株式と投資対象先を比較し、最も割安な投資先に投資すべき。自己株式よりも割安な投資先があるのであれば、明確にその投資先のIRRを示し、説明する。成長投資であってもリスク額を把握し、適切なレバレッジをかける。
ステークホルダーの利益	東芝機械及び関連子会社の社員200名から300名程度を対象に、通常の退職金に「特別加算金」を上乗せする希望退職者施策を実施。	取締役の給与の内、半分は株式とする。従業員の皆様がモチベーションをもって業務を行えるように、ストックオプションの付与、従業員持株会の充実、インセンティブを含めた給与体系の構築等を行う。

株主の皆様においては、東芝機械の企業価値ないし株主価値の向上を実現するため、そして、我が国における株式の自由な取引実務に悪しき前例を残さないようにするため、また、我が国の資本市場を世界標準から乖離したものにしないようにするため、**本付議議案については反対票を投じていただけますようお願い申し上げます**。買収防衛策に対する賛否が明らかではない「白票」については、**買収防衛策の導入及び発動について賛成したものとみなされるということですので、くれぐれも「反対」を明記していただきますようお願い申し上げます**。

最後に公開買付者グループとしては、臨時株主総会における決議の賛否内容を踏まえ、また必要に応じて裁判所の判断も仰いだ上で、本公開買付けについて最終的な判断をしたいと考えています。

敬具

注：本書面は、本公開買付け及び東芝機械の臨時株主総会に対する公開買付者グループの意見に関する情報提供を目的としたものであり、公開買付者グループは、本書面を通じて他の株主の皆様と金融商品取引法における共同保有者とみなされる意図はございません。また、本書面は、東芝機械の株主総会における会社提案議案につき、公開買付者グループ又は第三者にその議決権の行使を代理させることを勧誘するものではありません。